**職務経歴書（サンプルです）**

20YY年M月D日

 氏名　心理　学

**＜職歴要約＞**

　～～大学卒業後、～～大学院に進学、臨床心理学を学び、在学中から教育現場で臨床経験を積みました。修了後は医療現場で心理的問題に対する支援を行っています。支援対象は児童から成人まで幅広く、業務内容も心理カウンセリング、心理検査、心理教育・研修など様々なケース経験があります。

**【職務経歴】**

|  |
| --- |
| ●～～～中学校　期間：20YY年M月～20YY年M月（非常勤嘱託職員）職種：スクールカウンセラー |
| **【職務内容】**・児童生徒・保護者に対するカウンセリング・教職員へのコンサルテーション・教職員向け研修会の企画・実施（集団） |
| ～～市内の中学校においてスクールカウンセラーとして心理的支援業務に従事しました。学校という組織の中で、教職員や養護教諭と密に連携をとりながら支援にあたることを意識していました。また、心理室で待つだけでなく、積極的に校内を歩いて生徒と顔を合わせる機会を作ったり、授業見学を行ったりすることで問題の早期発見・支援につなげることを心がけていました。教職員向けの研修では～～のスキルについて、PowerPointを用いて研修会を実施しました。 |

|  |
| --- |
| ●医療法人～～会　～～医院期間：20YY年M月～20YY年M月現在（正社員）事業内容：精神科・心療内科（従業員数約15人）職種：心理職 |
| **【職務内容】**・各種心理検査の実施及び結果のフィードバック・カウンセリング・病院内他職種へのコンサルテーション（看護師・精神保健福祉士・作業療法士など）・精神科デイケアスタッフ業務-患者対応-心理教育の実施（集団） |
| 精神科クリニックにおいて心理士業務に従事しています。児童から成人まで幅広い年齢層に対して心理的支援を行ってきました。心理検査では性格検査と知能検査を実施しており、結果の解釈・所見作成・患者様へのフィードバックした経験が豊富にあります。その際は患者様の不安を軽減することや理解しやすいように平易な言葉で説明することを心がけてきました。心理カウンセリングでは～～という心理療法モデルを中心に心理的支援を実施しています。対象とした疾患・問題はうつ病、パニック障害、パーソナリティ障害、発達障害（自閉症スペクトラム障害・ADHD）、不登校、自傷行為・希死念慮、家族・親子関係の問題、職場不適応、復職支援、対象喪失など様々なケースの経験があります。職務にあたっては医師や他職種との連携を密にすること、スーパービジョンを受けながら一人で抱え込まないことを心がけております。これまでカウンセリングでは約～～人、心理検査は約～～人実施してきました。また、併設された精神科デイケアでは集団心理教育として～～を行った経験があります。 |

【資格】

・20YY年M月　公認心理師 登録

・20YY年M月　臨床心理士 登録

【自己PR】

。

【志望動機】

。

以上